

新型コロナウイルス ニュース・SNS分析レポート

(株)ユーザーローカル

調査概要

目的

今回の新型コロナウイルスが、SNSユーザーとニュースメディアにどう影響しているかを調べる

手法

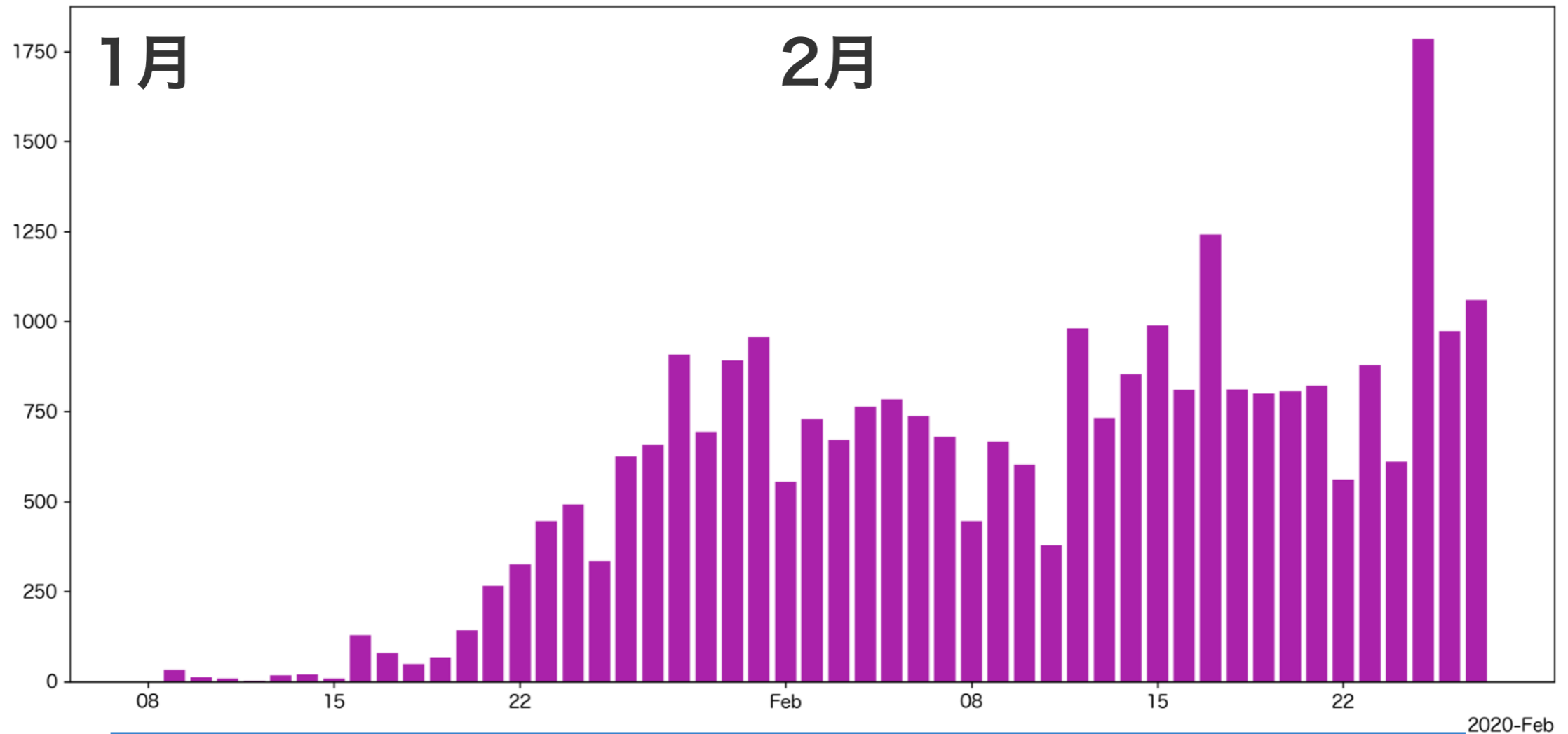
ユーザーローカルが提供するSocial Insightで、SNSの言及件数(RT除く)とニュース件数を分析し、反応の違いについて比較

目次

- レポート概要
- 発生からのニュース数の推移
- 発生からのツイート数の推移
- 1/8からの出来事
- 各トピックにおけるニュース・ツイート数の比較
- まとめ

国内のニュース件数の推移

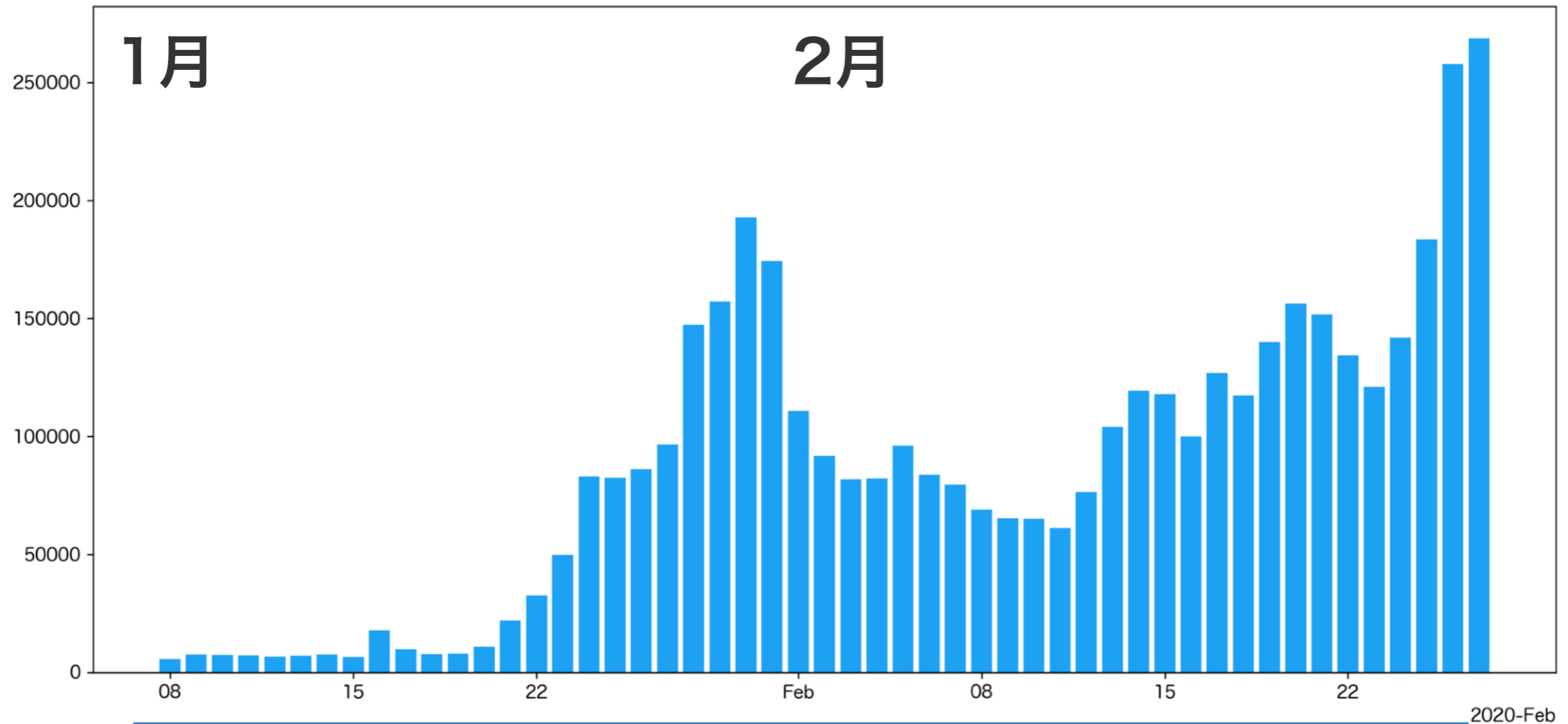
新型コロナ関連ニュース件数



政府が指針を発表した2/25に急増

国内のツイート件数の推移

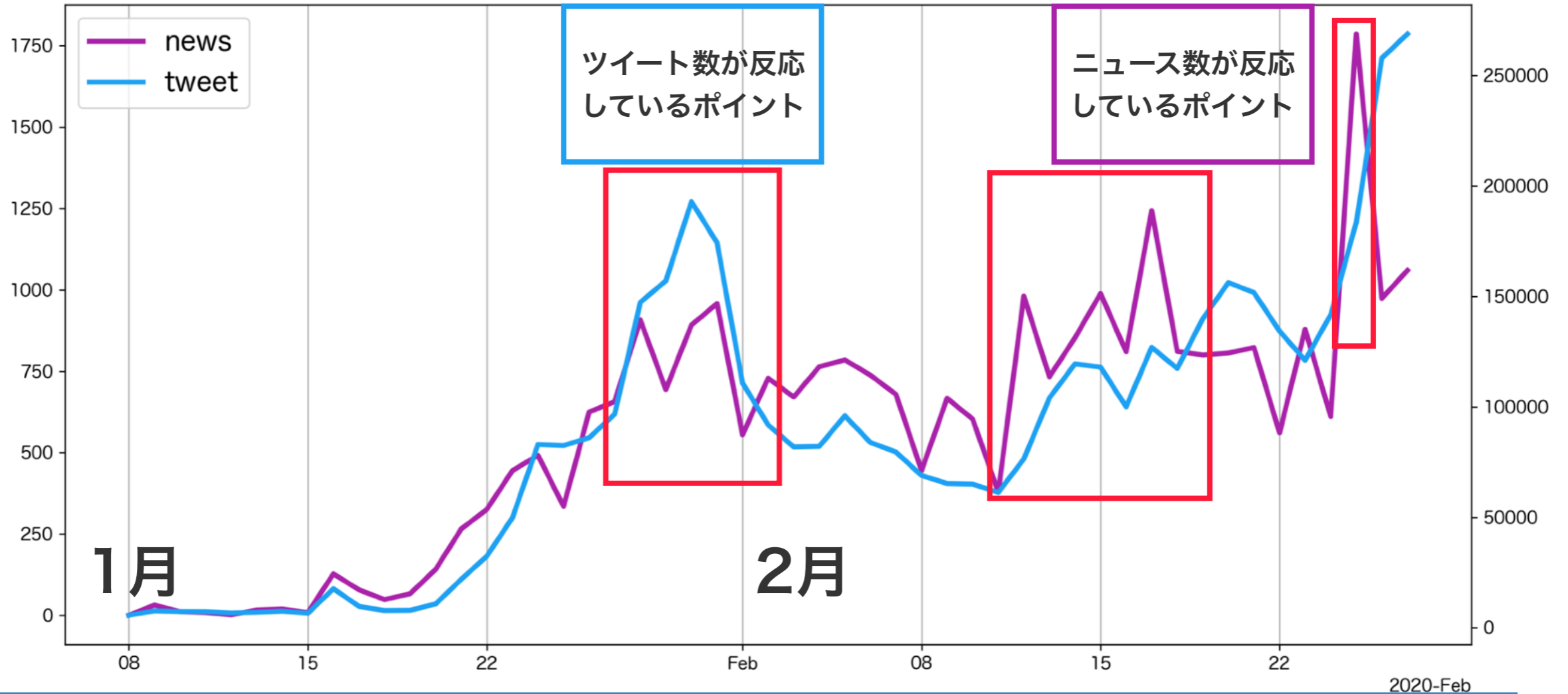
新型コロナ関連ツイート件数



1月末にマスクが話題になったのちいったん収まり、
2月下旬にかけて再度伸び続けており、2/25から急増

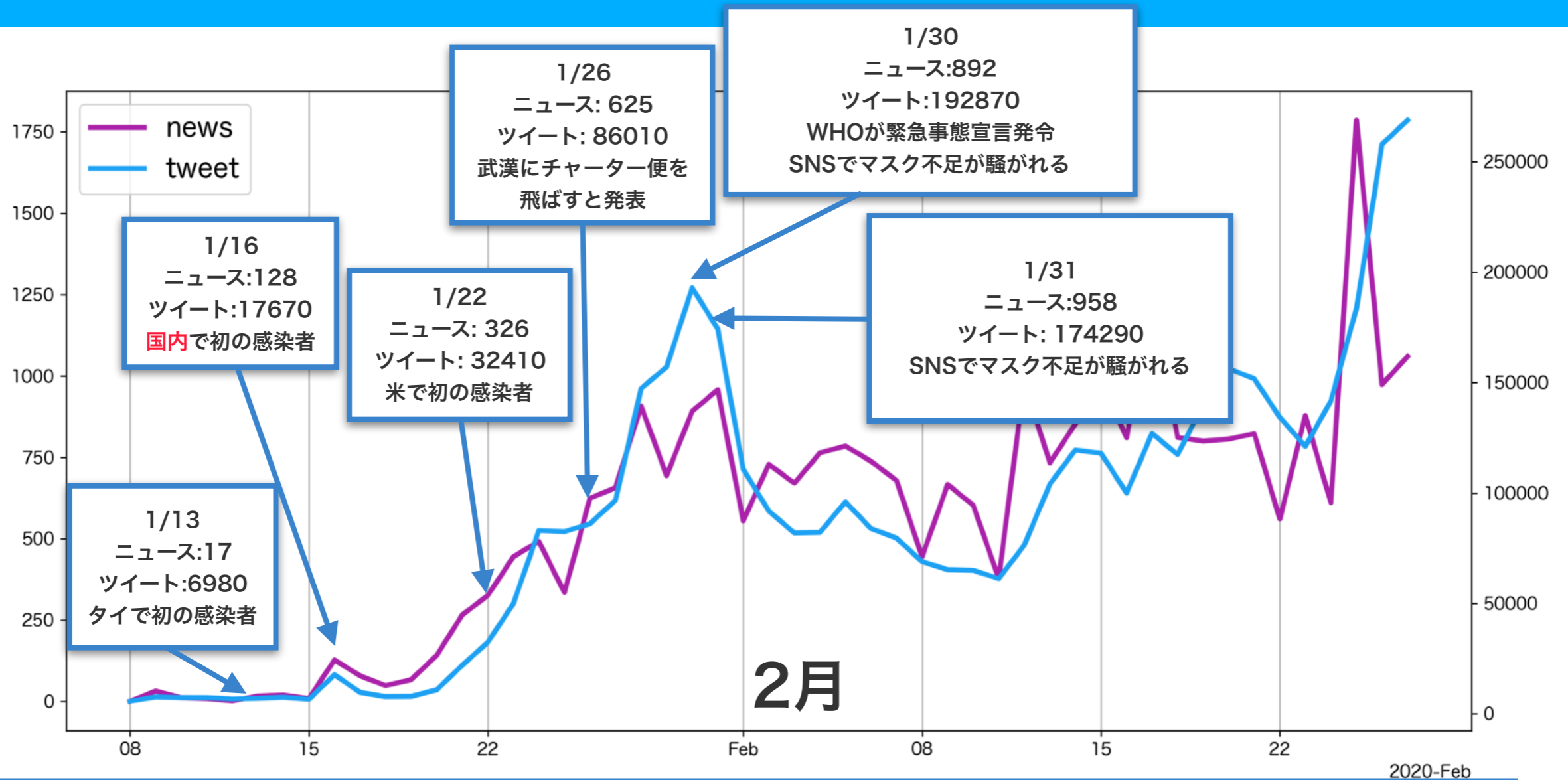
ニュース・ツイートの増減を比較

newsとツイートの相関係数は0.84



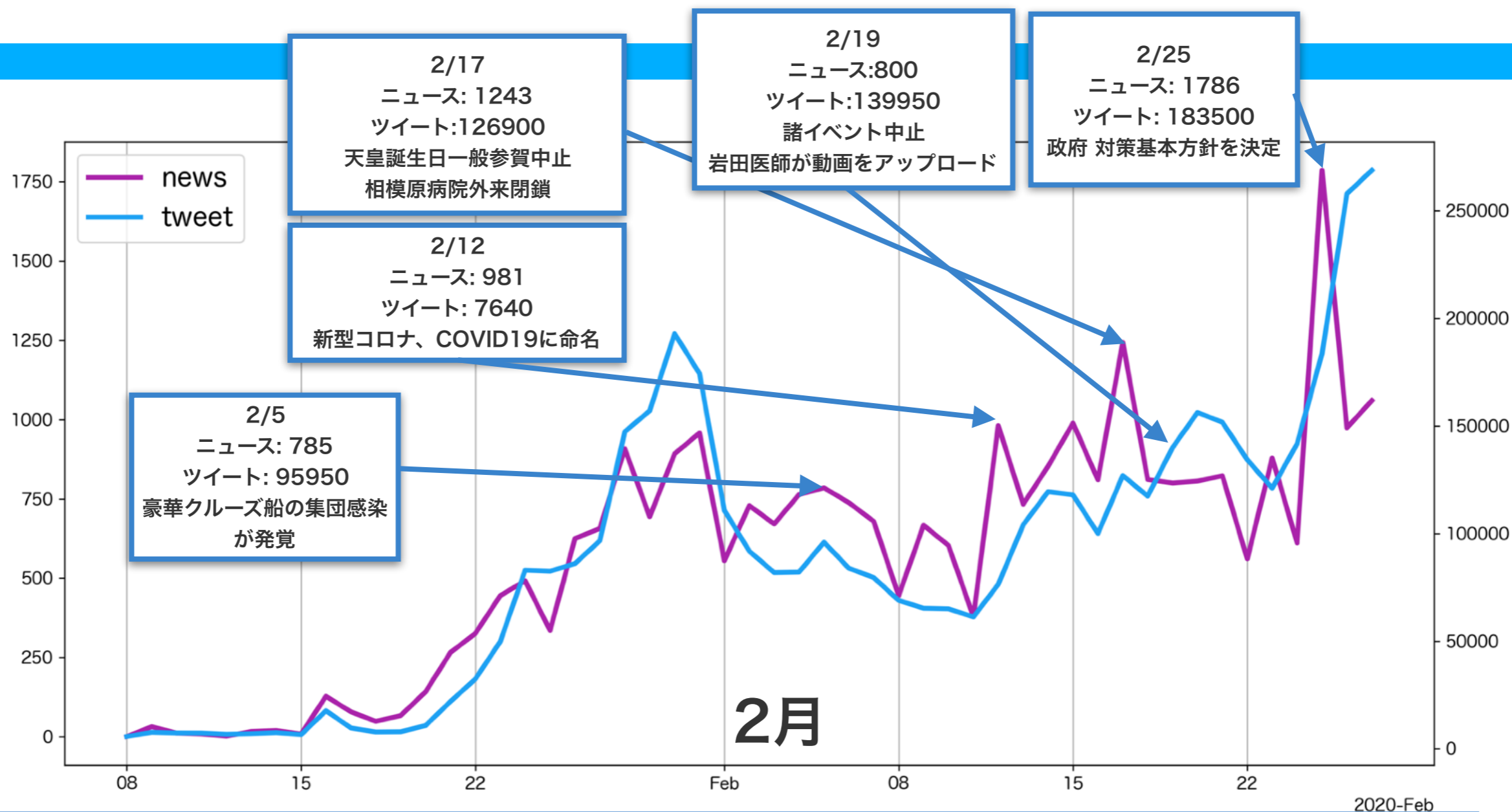
1/30ではツイート数が大きく跳ねており、2/12~17および2/25はニュース数が反応している

1月のできごと



1/16, 1/30/ 1/31にツイート数が反応している。これらの日は国内感染者やマスク不足などの生活に身近な事象が起きた日であると考えられる

2月のできごと



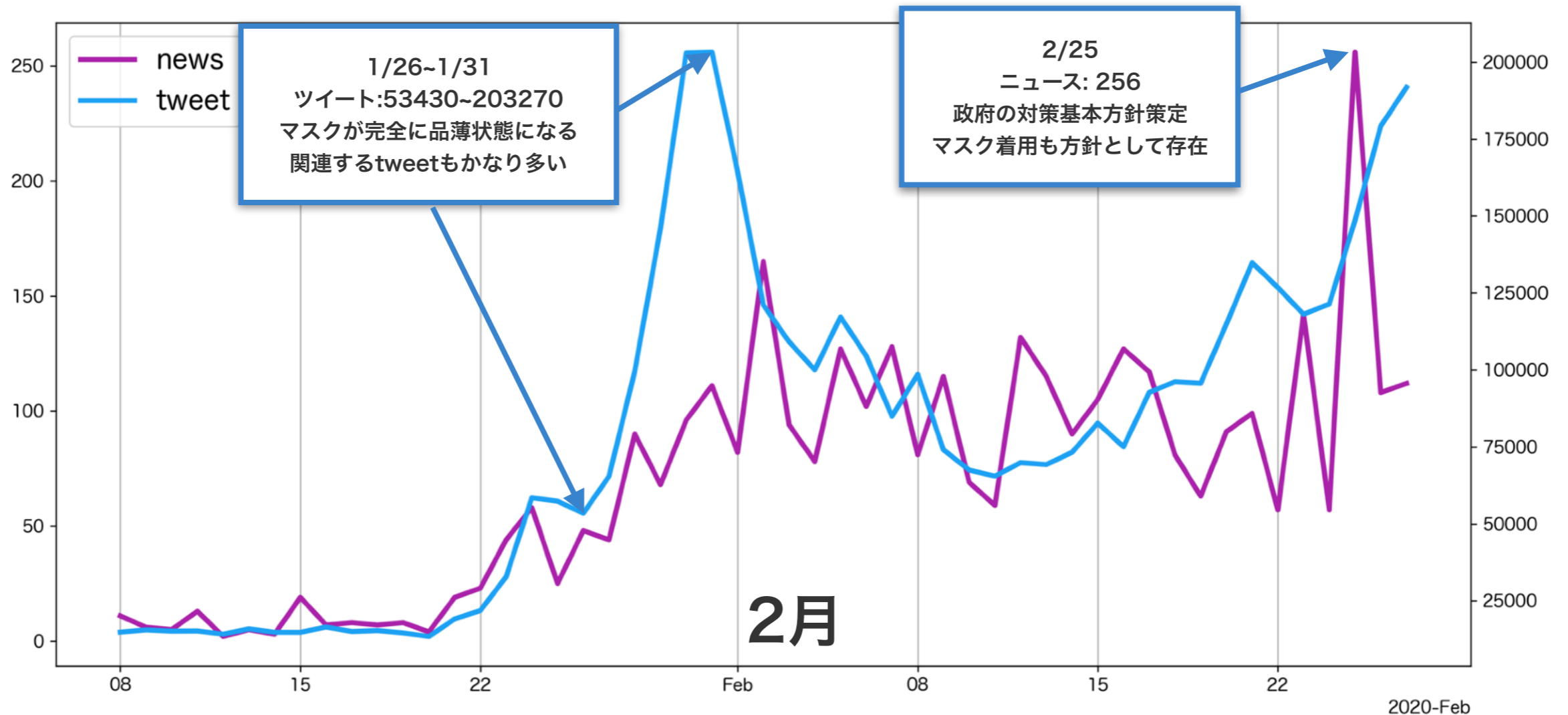
ニュース件数が、COVID命名、天皇誕生日、対策基本方針の日に急増。
メディアの記事数は公的機関の発表によって増えている

件数推移の違い

- ・内容を単語レベルに分解して調べたところ、ニュースとSNSで話題になる内容は違うことがわかった
- ・SNSでは国民の生活に身近な、マスクの品薄や国内感染者、あるいはイベント中止など身近な問題が話題になりやすい
- ・ニュースでは政府の声明をはじめとした公的機関の発信をきっかけに報道が増えている

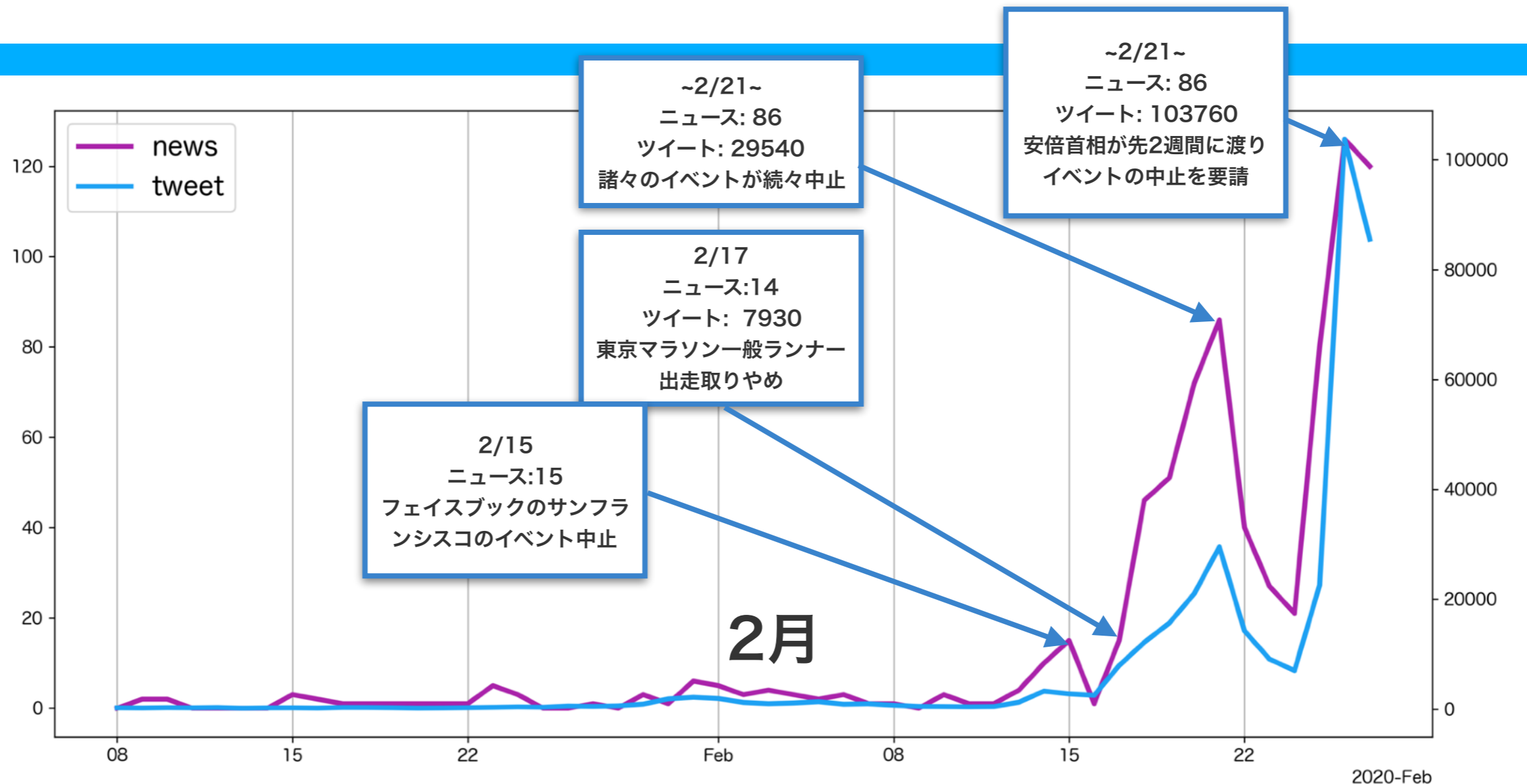
個別トピック調査

トピックス:マスク



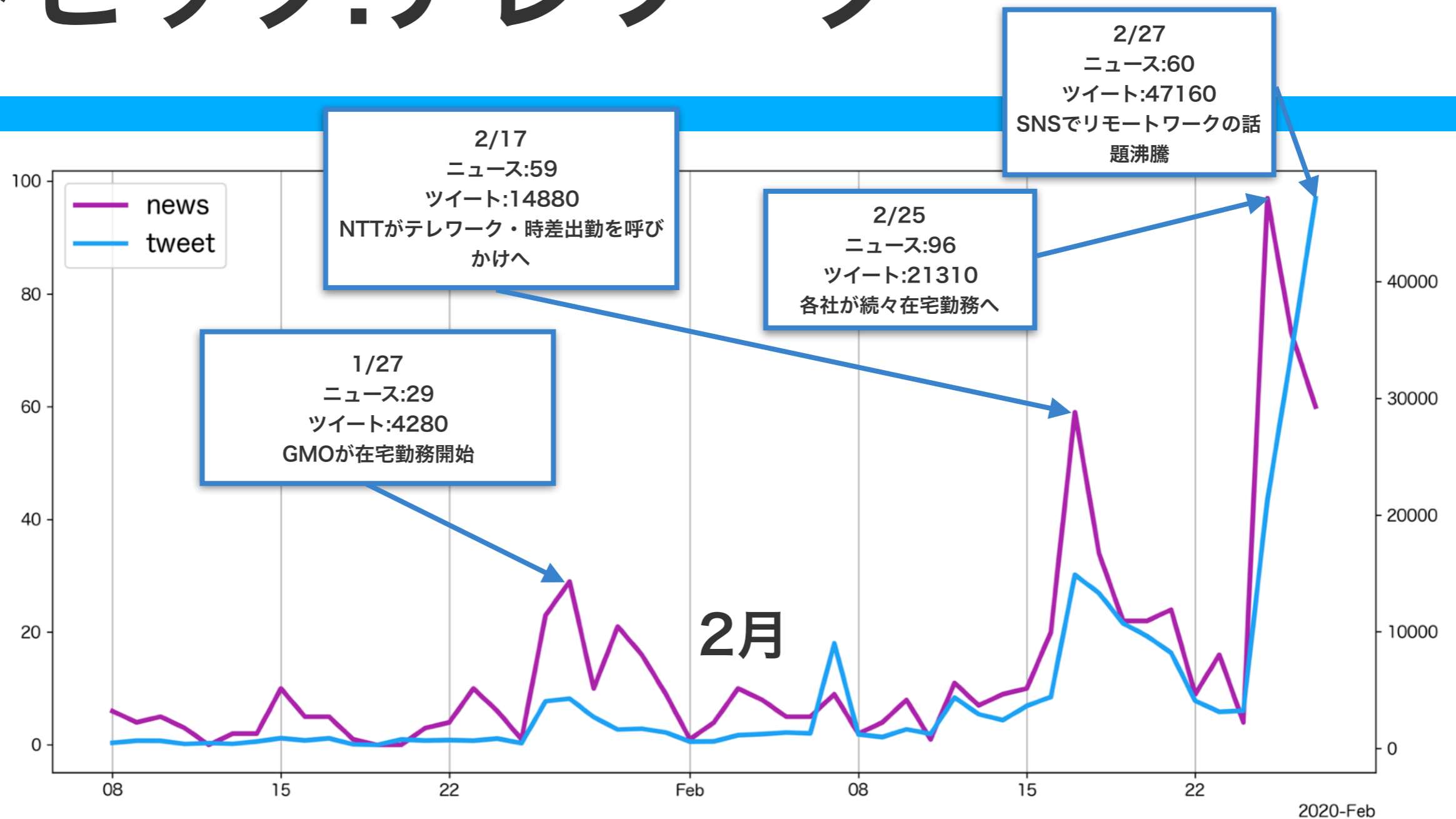
ツイートのピークは1/30、1/31の2日間。品薄系のツイートが多い
国民生活に直結するため、全体を通してツイートが多かった

トピックス: イベント中止



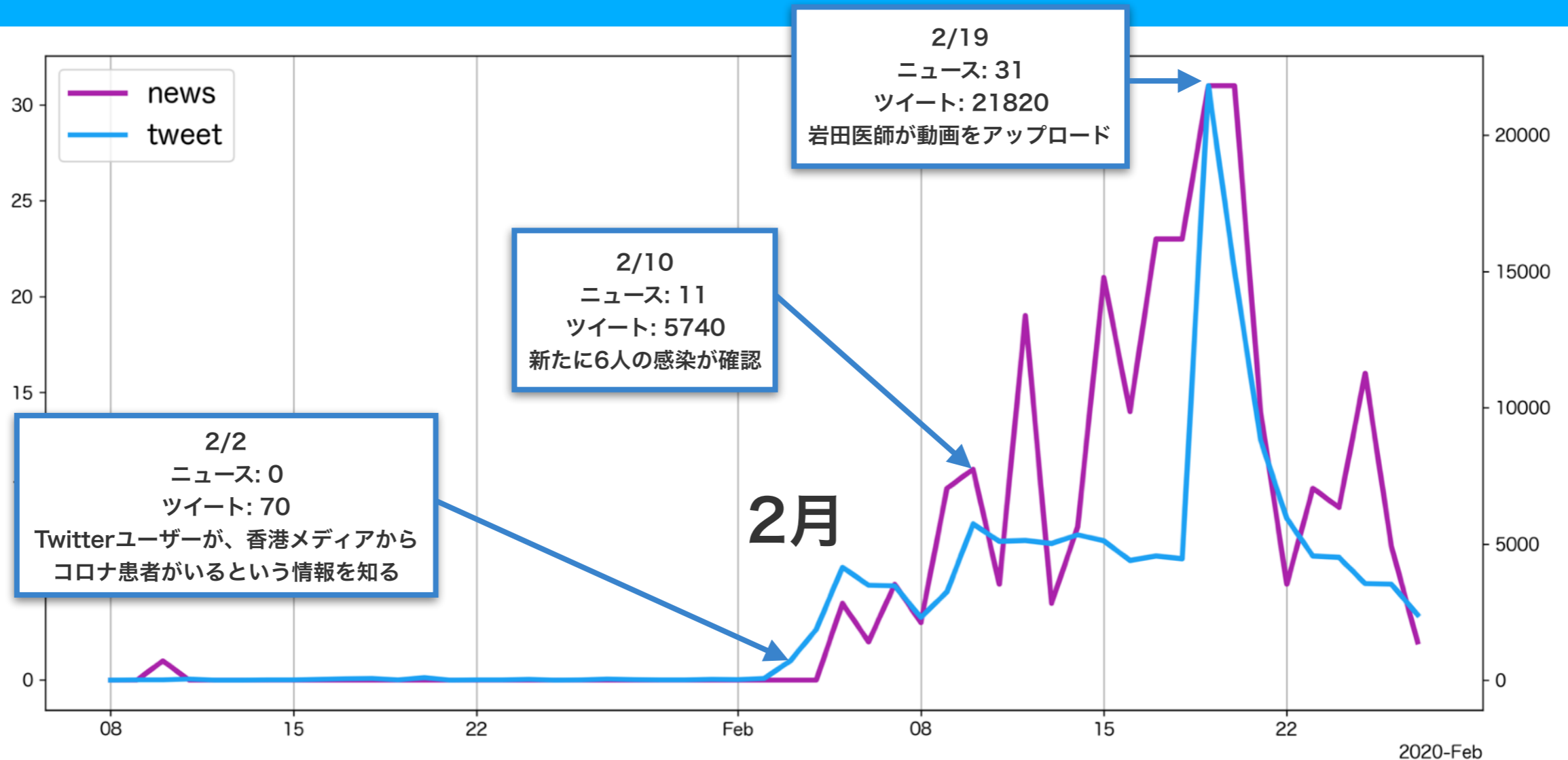
中止の皮切りは2/15のフェイスブックの影響かと考えられる。
国内のイベント中止系は国民生活にも身近であるため、ツイートもニュースも大きく反応している

トピック:テレワーク



テーマが国民生活に直結するのでニュースだけでなくSNS側も反応している
特に2/17などは日本の大企業の象徴であるNTTがテレワークを呼びかけたので、SNSの反応も大きかったと言える

トピック: 豪華クルーズ客船関連の話題



2/2に香港の報道をSNSユーザーが情報入手してツイート開始
2/19に、SNSユーザーのツイートが急増